

在学4年間の
ニュース

2017 - 2018 - 2019 - 2020

2017 – 2020 News

新型コロナウイルスの集団感染が
発生したクルーズ船

「コスタ・アトランチカ号」が 無事に出港 2020.5.31



提供 長崎新聞社

Costa Atlantica

新型コロナウイルス感染症
の影響による経済困窮学生
に対する生活支援金を給付

新型コロナウイルス感染症の影響により、アルバイト等の収入が減額され、生活が困窮していると認められた学生に対し、2020年5月29日及び6月30日の2回にわたり述べ581人に1回3万円の生活支援金を支給し、支給総額は31,200千円となりました。

今回の本学独自の支援は、国からの経済支援（「学びの継続」のための「学生支援緊急給付金」）が給付されるまでの間の緊急避難的な役割を果たしたものであり、学生からも「生活が困窮していたので非常に助かりました」とのお礼の声が数多く聞かれました。

2020.5.29 – 6.30

情報データ科学部 設置 2020.4.1

情報データ科学部はデータ科学及び情報科学を教育・研究する長崎大学の10番目の学部として設置されました。国内では数少ないデータ科学(Data Science)と情報科学(Information Science)の両方が学べる学部で、情報抽出から意思決定までの一連の手順をAI、機械学習、数学、統計学などの「数理モデル」に基づき提案し、さらにその成果を、情報技術(IT)を用いてソフトウェア・ハードウェアといった「モノ」として社会に還元する一連の知識・技術を身につけます。

この4月には第1期生が入学し、基礎・専門科目を学びつつ、「実社会課題解決プロジェクト(PBL科目)」での企業や自治体と連携した実践的な学びを通じ、荒削りながらも学生目線の提案を行ななど、面白い成果が生まれつつあります。

卒業生のみなさん、彼らと一緒に新しい課題に挑戦し、長崎から発信するイノベーションを作っていきませんか？

新型コロナウイルスの集団感染が
発生したクルーズ船

「コスタ・アトランチカ号」が 無事に出港 2020.5.31



提供 長崎新聞社

Costa Atlantica

新型コロナウイルス感染症
の影響による経済困窮学生
に対する生活支援金を給付

新型コロナウイルス感染症の影響により、アルバイト等の収入が減額され、生活が困窮していると認められた学生に対し、2020年5月29日及び6月30日の2回にわたり述べ581人に1回3万円の生活支援金を支給し、支給総額は31,200千円となりました。

今回の本学独自の支援は、国からの経済支援（「学びの継続」のための「学生支援緊急給付金」）が給付されるまでの間の緊急避難的な役割を果たしたものであり、学生からも「生活が困窮していたので非常に助かりました」とのお礼の声が数多く聞かれました。

2020.5.29 – 6.30

キャリアセンター設置

全学部学生を対象とした総合的なキャリア支援のさらなる充実を目指すため「キャリアセンター」が設置されました。このセンターでは、社会で幅広く通用する能力を育て、自己形成を促すための活動を行うことで、学生のキャリア選択の幅を広げ、生涯にわたるキャリア形成を支援していきます。10月11日には、河野学長が揮毫した「長崎大学キャリアセンター」の看板が掲げられました。キャリアセンターは在学生だけでなく、卒業生の皆様も利用できます。進路に迷った際はぜひ足を運んでみてください。



2019.10.11

長崎大学FFG 
アントレプレナーシップ
センター設置 2019.10.1

長崎大学FFGアントレプレナーシップセンター(NFEC)は2019年10月、ふくおかフィナンシャルグループの寄附講座として、本学研究開発推進機構内に開設されました。NFECでは次世代のアントレプレナー人材の育成を目指して、学部生・院生向け教育プログラムや社会人向け人材育成プログラムを展開し、加えて大学発ベンチャー創出支援として、研究者向けインキュベーションプログラムの提供を開始しました。また、学生、研究者及び企業の方々が交流するオープンイノベーション拠点として工学部2号館1階に「ラウンジNOVE」をオープンしました。何か新しいチャレンジをしてみたい方は是非お立ち寄りください。皆さんのお越しをお待ちしています。



下村脩博士逝去

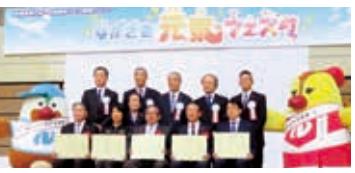
SHIMOMURA Osamu (1928-2018)

長崎大学名誉博士である下村脩先生が永眠されました。享年90歳でした。下村博士は、薬学部の前身である長崎医科大学附属薬学専門部の卒業生です。ご卒業後は、名古屋大学やプリンストン大学で研鑽を積まれました。そして、2008年にはノーベル化学賞を受賞されました。2009年に本学で行われた受賞記念講演会では、「どんな難しいことでも、努力すれば何とかなる。絶対あきらめないで成功するまで頑張ろう」という若者へのエールをくださいました。2018年12月2日には、お別れの会が開かれ、大先輩との別れを惜しみました。

2018.10.19

ヘルシーキャンパス プロジェクト

学生や教職員の健康増進と研究成果の還元を通じて、アカデミアとして健康長寿社会に貢献しようとする取り組みで、大学生協と連携した弁当の発売や、栄養セミナーなどを行っています。また、2018年11月には「長崎大学禁煙実践宣言」を発表し、2019年8月から大学構内での喫煙を全面禁止としました。このような取り組みが評価され、2019年11月には、長崎県から健康づくりのための先進的な活動や独自の工夫により成果を挙げている団体を表彰する「ながさきヘルシーアワード」を受賞しました。今後も学生・教職員の健康増進に寄与する取り組みが企画されています。



2018.7.6

新・長崎丸 竣工

32年間活躍した三代目長崎丸に代わり、四代目長崎丸が建造されました。四代目には、最先端の設備が備わっており、三代目が東日本大震災の際に被災地に赴き支援活動を行った経験から、支援物資の輸送に配慮した設備も付加されています。コンセプトは、「東シナ海の水産・海洋科学をリードする国際洋上キャンパス」。水産学部生や他学部生のみならず、国内外の他大学の学生にも乗船してもらい、共に水産学、海洋学を探求する場を目指しています。

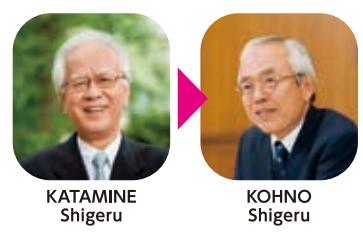


2018.3.26

学長交代

2008年より3期学長を務めた片峰茂学長が退任し、河野茂学長が就任しました。片峰学長は、9年間の任期中、12年に核兵器廃絶研究センター、14年には多文化社会学部の開設など、長崎大学の将来に渡る財産を残しました。

河野学長は就任時の会見内で、「教育、研究、地域そしてグローバル化に対応する使命を背負って、前学長が築いた遺産をしっかりと守りながら、社会のために貢献していきたい」と語っています。



KOHNO
Shigeru

2017.10.1